

ゆとりすと 秀峰

議会だより

5

令和7年



数字にみるわがまち

(令和7年3月31日現在)

人口	合計	2,932人(-117)
	男	1,375人(-46)
	女	1,557人(-71)
	年少 [15歳未満]	160人(-8) 5.46%
	老年 [65歳以上]	1,786人(-60) 60.91%
	世帯数	1,810世帯(-51)
()は、前年同月比数		
3月中の届け出	出生：1人	死亡：11人
	転入：10人	転出：18人

新1年生出発～！大豊学園

令和 6 年度補正予算

会 計	補正額	補正後の額
一般会計（第 7 回）	3 億 3,520 万 1 千円	63 億 8,790 万 9 千円
国民健康保険特別会計（第 4 回）	29 万円	7 億 1,044 万 2 千円

主な使いみち

（一般会計 第 7 回）

予算執行状況による調整を行ったほか、公共施設整備基金や森林環境譲与税基金への積立金等について予算計上した結果、3 億 3,520 万 1 千円の増額。

（国民健康保険会計 第 4 回）

予算執行状況による調整を行った結果、29 万円の増額。

会 計	本年度予算	前年度当初予算額	比 較
一般会計	58 億 6,098 万 3 千円	51 億 5,425 万円	7 億 673 万 3 千円
国民健康保険特別会計	6 億 7,174 万 3 千円	7 億 81 万 1 千円	△ 2,906 万 8 千円
介護保険特別会計	8 億 9,863 万 9 千円	8 億 9,054 万 8 千円	809 万 1 千円
後期高齢者医療特別会計	9,815 万 6 千円	9,538 万 7 千円	276 万 9 千円
簡易水道事業会計			
収益的収支 収入	1 億 8,538 万 2 千円	1 億 2,819 万 4 千円	5,718 万 8 千円
// 支出	1 億 8,479 万 5 千円	1 億 2,712 万 4 千円	5,767 万 1 千円
資本的収支 収入	2 億 1,500 万円	2 億 2,938 万 3 千円	△ 1,438 万 3 千円
// 支出	2 億 7,395 万 2 千円	2 億 7,968 万 4 千円	△ 573 万 2 千円

一般会計の主な財源（歳入）

町税	3 億 9,765 万円 2 千円（前年度比△ 2.5%、1,009 万 4 千円の減） 法人住民税の減。
国庫支出金	4 億 2,085 万 6 千円（前年度比 8.2%、3,173 万 8 千円の増） 住宅情報システムの標準化移行に係るデジタル基盤改革支援補助金の増等。
県支出金	4 億 6,117 万 8 千円（前年度比 9.2%、3,893 万 3 千円の増） 高知県人口減少対策総合交付金皆増、農山漁村地域整備交付金の増。
町債	4 億 6,530 万円（前年度比 13.4%、5,500 万円の増） 緊急自然災害防止対策事業債の増等。

一般会計の主な使いみち（歳出）

人件費	9 億 3,021 万 7 千円（前年度比 6.2%、5,409 万 9 千円の増） 給与改定等による増等。
物件費	12 億 4,981 万 2 千円（前年度比 30.7%、2 億 9,325 万円の増） 住民情報システムの標準化移行業務委託料、プロモーション強化事業委託料、地域おこし協力隊委託料、住宅建築計画作成支援委託料等の増。
補助費等	9 億 325 万 9 千円（前年度比 4.7%、4,091 万 3 千円の増） 集落活動センター推進事業費及び嶺北広域行政事務組合負担金等の増。
普通建設事業費	10 億 9,258 万 2 千円（前年度比 28.7%、2 億 4,396 万 5 千円の増） 林道橋梁修繕工事、空き家活用事業費補助金、中間管理住宅改修工事の増等。
公債費	7 億 537 万 8 千円（前年度比 10.3%、6,568 万 3 千円の増）
繰出金	4 億 1,484 万 8 千円（前年度比 17.4%、6,143 万 3 千円の増） 簡易水道事業出資金の増等。

簡易水道事業会計の主な使いみち

投資的事業	老朽化が進む施設に対する修繕費や委託費の増額、下ノ土居地区での基幹改良工事費、設計費等。
-------	--



議会だより

令和 7 年 1 月臨時会
令和 7 年 3 月定例会

秀峰

発行：高知県長岡郡大豊町議会
責任者：議会議長 藤丸高德
編集：議会広報編集特別委員会

第 521 回（令和 7 年 1 月）臨時会

1 月 20 日開会、会期は 1 日間、町長提出の令和 6 年度補正予算 2 件、副町長の選任、教育長の任命を可決し、専決処分 1 件の報告の上、閉会した。

人 事

●副町長選任の同意 鎌倉 仁（賛成多数） ●教育長任命の同意 北村 邦彦（賛成多数）

賛否の分かれた議案

	美濃 明男	山北 英二	山崎 悦子	森 一芳	三谷 よし恵	小川 智也	藤丸 高德	重森 一宗	佐藤 徳治	上池 如夫
副町長選任の同意の議案	○			○	○	○	一	欠	欠	
教育長任命の同意の議案	○			○	○	○	一	欠	欠	

○：賛成 欠：欠席 一 議長は表決に加わらず。

令和 6 年度補正予算

会 計	補正額	補正後の額
一般会計（第 6 回）	6,991 万 1 千円	60 億 5,270 万 8 千円
簡易水道事業会計（第 2 回）	1,045 万円	収益的支出 1 億 3,919 万円

主な使いみち

（一般会計 第 6 回）

総 務 費	低所得世帯支援枠について給付金の支援を行うとともに、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を引き続き支援するために、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業 5,946 万 1 千円の増額。
衛 生 費	簡易水道事業会計への繰出金 1,045 万円の増額。

（簡易水道事業会計 第 2 回）

修繕工事等の増額や予算執行状況による調整を行った結果、1,045 万円の増額。

第 522 回（令和 7 年 3 月）定例会

3 月 4 日開会、3 月 14 日までの 11 日間の会期、副議長の選挙、各常任委員会委員、議会運営委員会委員及び広報編集特別委員会委員の選任、町長提出の令和 7 年度当初予算をはじめ、令和 6 年度補正予算、条例など 29 件を可決、農業委員会委員の任命、固定資産評価審査委員会委員の選任、指定管理者の指定 3 件、委員会提出の条例、規則、議会議員派遣に関する決議などを可決、専決処分 1 件の報告、委員会調査報告 1 件を受け、継続審査・調査付託を決定の上、閉会した。

町政を問う(一般質問)

Q&A
1 問

各地区の簡易給水(水道)施設の維持について
作業班を活用してのサポートや補助制度も
検討していきたい



三谷よし恵
議員

昨年、国は全国の自治体等に検査項目PFASを含めた水質検査の実態の有無等を調査した。本町の回答を問う。



東庵谷簡易水道

簡易水道施設10施設の水質検査を実施し、すべての施設で目標値以内の判定結果となっている。



下村賢彦
町長

▼三谷よし恵議員
地区で管理している簡易給水施設の水質検査は、どうなっているのか。

▼下村賢彦町長
現時点で調査は行っていない。今後国等の方針を踏まえて対応を検討する。

▼三谷よし恵議員

早急にPFASの水質検査を実施していただきたい。
地区給水施設は地域の皆さんが維持管理を行っているが、人口減、高齢化等で複数の地区で人手不足に陥っている。今後簡易給水施設を維持するには、的確なサポート体制が必要ではないか。

▼下村賢彦町長

簡易給水施設は、令和6年3月31日現在、給水世帯が361世帯ある。
各簡易給水施設と管理に関する協定を結び、指定管理により地区の簡易給水組合にお願いしている。人手不足により管理に苦慮されている地区があることも承知している。

作業班(集落巡視員)を活用するなどの支援や町のサポートも行い、加えて、どうしても困難になった場合は、何らかの支援や補助制度を検討していきたい。

▼三谷よし恵議員

組合主体で人を採るのは大変だと思つが、町主体で事業者を確保し人材を派遣するなど、今後考えてもらいたい。

Q&A
2 問

住民の移動手段の確保について
新たな移動手段確保対策を講じたい

▼三谷よし恵議員

町長選挙に出馬するにあたり町内隔々回ったと思つが、住民の移動手段に対して感じたことを問う。

▼下村賢彦町長

毛細血管のような狭い道に住家が点在する大豊町の地域性では、移動手段が満足いくものでないと十分感じた。
令和7年度に、住民・利用者・交通事業者等を含めた住民の移動手段を総合的に検討する会議を設置したい。

▼三谷よし恵議員

今すぐ新しい仕組みを作るのは難しいが、通院タクシーの利用は帰りのみの助成であり、行きは助成は考えられないか。

▼下村賢彦町長

新たな移動手段について確保できるよう、対策を講じた。

▼三谷よし恵議員

対策会議を設置することのこ

とであるが、住民の抱える大きな問題なので、速やかに検討してもらいたい。
JRの減便が予定されていると聞く。前回は、朝7時台の便がなくなり衝撃が走った。支援を考えなければならぬのでは。数年前の中学生の模擬議会で「通学バスの運行をお願いしたい」との声があった。検討する時期が来ているのではないか。



北村邦彦
教育長

令和6年10月現在、高校等に在学している生徒が33名でそのうち9割がJRなどで通学している。
減便は高知駅発大杉駅の時刻で、19時22分と20時41分の普通列車が1便になり、20時17分になる。前回も嶺北4町村の首長と教育長からJR四国本社に要望したが実現せず、今後も要望活動を継続していく。

子育て支援策として、どのような対策が有効か町長部局とも調整しながら検討していく。

▼下村賢彦町長

高校までは大豊町から通える環境を残していきたい思いがある。

Q&A
3 問

県人口対策交付金(連携加算型)の提案内容は
移住促進事業等の3項目に取り組み



美濃明男
議員

高知県人口減少対策総合交付金(連携加算型)の活用について、どのような事業を提案していくのか、またその狙いと目標について問う。

▼下村賢彦町長

令和7年度からの実施に向け、令和6年12月末に実施計画を策定し、1月に県から承認された。移住促進事業は、嶺北地域での広域連携移住サポート業務の委託、中間管理住宅の整備、空き家対策啓

▼三谷よし恵議員

減便で、生徒の負担は増すばかりなので、より良い対策の検討を願う。

▼下村賢彦町長

総合教育会議で議題にあげられており、より良い策が講じられたらと思っている。

▼美濃明男議員

本町の人口減少を緩和するための施策について、任期中の4年間にわたって移住対策に思い描く考え方について問う。

▼下村賢彦町長

公営住宅の長寿命化計画を定め、既に数年前から実施している公営住宅等の大規模改修等に向けた整備、「住める」から「住みたい」と考える住宅整備、老朽化している町営住宅への対策も引き続き急ピッチで対策を講じていかなければならない。

また空き家の有効活用、定住向け住宅等への支援を継続拡大していく。

▼美濃明男議員

移住先の情報として移住者に特化したウェブサイトの作成に取り組むなど情報発信の強化をしてみてもどうか。

▼下村賢彦町長

町のホームページの移住サイトは、現在改修等をしており、併せて移住の公式LINE作成をしている。ホームページの改修終了後、そこに公式LINE情報を掲載する予定である。

Q&A
4 問

有害鳥獣捕獲報償金の期間を延長し、被害を減少させる対策を
有害鳥獣被害対策員を雇用して対応していく。報奨金期間延長は考えていない

▼美濃明男議員

イノシシの被害対策としては、有害鳥獣捕獲報償金の期間を延長し、狩猟期間中の11月15日から翌年3月31日までの期間を対象とすることで、被害拡大を減少させる対策を進める考えはないか。

▼下村賢彦町長

鳥獣被害対策は、昨年度の途中から鳥獣被害対策員として会計年度任用職員を雇用し、人家付近で多く発生している被害に対応している。今後対策員を増やすことで被害状況を緩和したい。狩猟期間中における報奨金の支払いを考えていない。

▼美濃明男議員

狩猟期間中でも農地への被害は顕著にある。県の報償金もあると聞いており、狩猟期間中の有害駆除捕獲報償金で対応することについて再度検討を要望する。

サルの地獄檻設置による効果の検証について問う。
令和5年度の連火、永洲、

大砂子の3箇所設置の地獄檻の捕獲頭数は20頭。令和6年度現在は3箇所の捕獲頭数が47頭。昨年11月に立川三谷に設置している地獄檻は17頭を捕獲しており、4箇所の合計は64頭で、令和5年と令和6年の3箇所を比較すると4頭の増となっている。効果がどう評価し、他のサルの被害地区へ設置箇所を拡大し進めるのか対応を問う。

▼下村賢彦町長

地獄檻設置後一カ月程度の餌付け期間で17頭を捕獲し、設置効果はあった。
今後の設置予定は、栗生地区、東寺内地区から要望があり、鳥獣被害対策専門員と現地調査を実施し、設置に向けて協議検討を行う。

▼美濃明男議員

駆除対策を強化するためのアイテムを導入し、イノシシやシカの捕獲について対策を進めて支援をする考えはないか。

▼下村賢彦町長

令和7年度は、鳥獣被害防止総合対策交付金を活用し、・ほかバト・60基と遠隔操作のできる檻・ホカクン・の2基を導入する計画で、この

Q&A 5

大豊ゆとりファームの経営安定への対策は魅力ある会社になる取組みを進める

▼美濃明男議員

大豊ゆとりファームが安定的な経営をするには、労働力不足の解消が喫緊の課題である。この対策をどう考えるか。

▼下村賢彦町長

大豊ゆとりファームは経営安定のため、労働力や収益確保が必要である。そのために、すぐにでも人員の確保が必要であり、地域おこし協力隊の募集を行っている。

▼美濃明男議員

物価高騰による農業経営の圧迫を緩和する対策は。

▼下村賢彦町長

物価高騰対応重点支援地方

機材は、希望者に貸出もしている。

※ほかバトとは（長距離無線式捕獲バト・ロールシステム）

創生臨時交付金を活用し、肥料、飼料、農業の購入経費に対して物価高騰分の差額に現在支援を実施している。

水稲育苗への支援対策は、嶺北地域での価格差がないよう、差額分について大豊町ゆとり農業推進交付金で支援を予定している。

また、令和7年度の新規事業で、トマト改良苗木について、その差額分程度を支援予定である。園芸ハウスについても、小規模簡易ハウス整備事業補助金として、中古ハウスを利用し設置する農業者に支援を予定している。

▼美濃明男議員

農業委員会として、遊休農地や耕作放棄地の確認と、解消するために農地を拡大していく農家への斡旋や紹介などの農地情報をどのように収集し、規模拡大農家へ周知され

ているのか。本町の農地の有効利用について、近年の状況と合わせて農業委員会長に問う。



小川進
農業委員会長

農業委員会としても、農業の継続、農地の有効な活用に向けた取り組み、認定農業者をはじめとする地域農業の担い手の確保は大変重要な取り組みであり、耕作されていない農地の解消方針としては、耕作希望者への紹介を進めていくことは重要である。

大豊町版農地バンク制度を開始し、農業委員会に貸したい、または売りたい農地の情報を登録してもらい、一般に公開する取り組みを進めている。

農業委員会活動としても農地情報の公開を進め、情報収集や巡回バトロールの強化に努め、農地の登録や斡旋を進め、遊休農地、耕作放棄地の解消に努めていきたいと考えている。

Q&A 6

ゆとりすとパークを新しいアウトドアパークとして整備する考えはないか
指定管理者の経営改善等の提案により考

▼美濃明男議員

ゆとりすとパークおおとよを新たな再生を行い観光施設としての機能を充実させる対応が喫緊の課題と思う。

施設や付随する機器の老朽化による修繕費の増加や集客の減少など費用対効果もあり望めない状況が続いている。

自然環境を生かしたアスレチックやジップライン、グラウンピングなど本格的なアウトドアによる新しい形態のアウトドア体験型観光に再生することで、これまでに整備され

たコテージやキャンプ場を生かした拠点観光として位置付ける必要性を感じる。

▼下村賢彦町長

新たな指定管理者に株式会社ファウンディングベース様が運営管理を希望され、指定管理者としての運営、経営改善の実績も多く持っており、施設のコンセプトやコンテンツの魅力化向上などの提案を基に今後の対応を考えていく。

Q&A 7

風力発電計画について早期に判断し、住民説明を
現時点で事業実施は未確定と認識している

▼美濃明男議員

風力発電計画について、事業のメリットやデメリットはあるが、デメリットは環境破壊や飲料水問題、土砂災害による河川への被害、漁業への被害などが想定される。

また、山荘梶ヶ森天文台の一番の売りは人工灯が見えないことだ。尾根に沿って180メートルの風車が建てられると航空障害灯による明るさで星が見えなくなってしまう可能性があり、天体観測ができなくなる。山荘梶ヶ

懸念する。

確定している支出については予測ができるものの、不確定な部分については暫定的な計画を基に審議を進めるべきではないか。

▼下村賢彦町長

令和7年度当初予算は、全て実施すべく決定いただいたく計上しており、暫定予算とすることではない。必要な予算として提案している。

▼山北英二議員

7月に計画作りが確定するとなっているが、確定した項目から5月、6月と順次出すことを要望する。

Q&A 9

大豊町第9次総合計画について
抜本的な計画改定を夏ごろまでに策定する

▼山北英二議員

町長は7月ごろ策定すると説明したが、遅すぎるのではないか。総合計画は、行政運営の目的と手段を明確に示す最上位の計画と認識する。

さらに、この計画は町づくりの基本方針を福祉、医療、環境、教育など多方面において示すものであり、住民や事業者と共に町づくりの指針と考える。

第9次総合計画を基にして、令和7年度以降の予算を立てる必要がある。計画なしに予算を組むことを疑問に思う。

予算を審議することは難しいが、この点についてどのように考えているか。

▼下村賢彦町長

本来であれば令和6年度中に次の計画である第9次総合計画の概要を示すべきであった。しかし、第8次計画の内容には重要な継続性が必要な要素が多く含まれているため、これらを全体的に考慮した上で第9次総合計画を策定することとし、新たな視点と多角的な意見を取り入れ



あるが、出生率増加や若年層の社会増加は目標達成が難しい。令和6年度は、現在進行中で、令和7年度には新しいメンバーを加えた会議で評価と新たな策定を併せて行う必要があると考えている。

Q&A 8

大豊町第8次総合計画についての総括は
令和7年度の新たな策定と併せて行う



山北英二
議員

第8次総合計画と第2期大豊町まち・ひと・しごと創生総合戦略は、今年度で終了する。これらの計画の現段階での達成状況と具体的総括はい

▼下村賢彦町長

住民代表や専門家の意見を取り入れつつ計画を進めている。移住や子育て環境の充実に関しては高い目標達成率で

Q&A 10

大田口駅舎について
風雨対策は早急に対応を検討する

▼山北英二議員

昨年10月に駅舎が解体され待合所がなく利用者が天候に晒される状況となっているため、町への対応を昨年12月議会

▼下村賢彦町長

12月議会で簡易な待合所が必要であると認識し、その際、

▼山北英二議員

寒い季節を過ぎ、暖かい季

今回の質問は、事故を責める目的ではない。
まずはヒヤリとかハットというものがあつた場合、その事象を全部拾い上げて分析して、何で急ブレーキ踏んだのか、スピード出しすぎ、前方

不注意など再発を防止するヒヤリハット活動等を勧める。
また、KYT（危険予知訓練）も実施して欲しいと思う。
今後の行政の活動の中に取り組むことを勧める。

Q&A 15

問 本町の基金の総額は78億円余り。これで十分なのか。
答 行財政運営の継続には基金総額は増減していくものである。



森一芳 議員

本町の基金は、令和5年度末で総額は78億273万円。同規模の自治体の中でも少ない方ではないが、常に本町財政の最前線で仕事をしてきた下村町長は、現時点での基金総額をどのように考えている

のか。

▼下村賢彦町長

現在の基金総額に対する考えは、信頼される行財政運営を継続するためには必要な基金の積立額であると認識している。多いか少ないかの判断ではなく、必要な事業に有効的に活用し、運用していく中で基金総額は増減していくもの。

Q&A 16

問 財政調整基金、減債基金は増やす必要があるのではないか。
答 財政調整基金、減債基金ともに確保できている。

▼森一芳議員

財政調整基金はこの数年7億5000万円前後。これは一般会計と特別会計、更に

簡易水道事業会計を含めた全ての歳出の1割余り。この基金が1割では心もとない。できれば2割は積み立てたい。



完成から四半世紀が過ぎた総合ふれあいセンター

Q&A 17

問 平成時代半ばの財政危機の教訓を忘れてはいないか。
答 将来を見据えて信頼される行財政運営に努めなければならない。

の残額の一般財源が将来にわたり継続的に確保できればいいと思っているので、減債基金

金については確保できていると認識している。

▼森一芳議員

平成の半ばに本町は財政危機に陥った。主な原因は、それまでの公共投資などに対する多額の借金返済、そして三位一体改革で地方交付税が大幅に減らされたことにある。当時本町の財政状況は全国の自治体の中でもワースト5に入っており、財政破綻（企業では倒産）目前だったが、当時の畑山町長は、大豊町を絶対に財政破綻させないとの強い決意で、あらゆる支出に聖域なく改革を加えた。

二度の行政改革大綱を策定し、畑山元町長が大ナタを振るった行財政改革。その後の岩崎町政でも庁内外を問わず厳しい節約行政を続けた。

下村町長は平成16年から、本町財政が1番苦しいときから財政担当者や財政班長として苦勞し、この難局を乗り切り、財政破綻を寸前で回避したその眼には、当時の厳しい節約生活と現在を比べてどの

▼下村賢彦町長

三位一体改革で地方交付税が大幅に削減された。当時のことは当然記憶にある。行政改革大綱に基づいた様々な改革を実行してきた結果が現在であると思う。

「乾いた雑巾をなお絞る努力をする。」先輩の言葉であり、当時はこの思いで仕事をしていた。二度とこのような財政危機に陥らないよう、将来を見据えて信頼される行財政運営に努めなければならないと思っている。

Q&A 18

問 今後も人口が減る中で当初予算50億円規模は維持できるのか。
答 人口が減少しても行政需要はあまり変わらず、予算規模も同水準で推移する。

▼森一芳議員

本町の一般会計当初予算は毎年50億円前後。令和7年度当初予算案では58億6千万円。人件費や資材費なども高騰しており仕方がない部分はあると思うが、人口が6千人以上もいた頃と半分の人口になった今でも50億円。人口規模がほとんど同じである他の自治体と比べても多い。

これから本町の人口は減っていくことが予想され、地方交付税も減額される。そうなるも財政規模も縮小せざるを得ないのではないか。

人口は減っても面積は減らないし、85ある集落も減らず、町が管理する道路53.8kmも減らない。他の市町村と比べても非常に効率の悪い行政であることは間違いない。しかしながら今からでもこの当初予算50億円規模は徐々に下げていく必要があるのではないのか。

そのためには現在の業務を見直し、将来を見据えて事務事業の取捨選択が必要だと考える。

▼下村賢彦町長

本町は広大な町域に85集落、しかも住家が点在し非効率な地域性である。人口が減少しても行政需要はあまり変わらず、予算規模も同水準で推移していると思っている。適正な予算規模は人口だけではなく、その年度において政策や住民に必要な事業を実施していく中で決まってくる。しかしながら当然予算編成の過程では、経常経費などの削減には努力していかなければならない。

▼森一芳議員

確かに人口は減っても事業を減らすことはできないと思うし、経常経費の削減には常に努力をしなければなら

私は学校で、日本の地方自治体は3割自治であると教えられた。平均すれば自治体の必要な収入に対して、税金や手数料、使用料など自分で賄える収入は3割しかない。残念ながら本町の年間に必要な支出に対して自分で賄える収入は毎年15%前後であ

Q&A 19

問 住民の所得増の取組について「道の駅大杉」でも直販市の機能を強化し、生産者を支援したい



山崎悦子 議員

大豊町で高齢者が、畑の作物を販売して収入につなげる方法は考えられないか。

▼下村賢彦町長

大豊ゆとりファームが行っている産直市販売促進事業があり、町内で生産された農産物や加工品の集荷を行って、高知市内など販売店、店舗への配送出荷を行っている。出荷者の利益の75%を維持するために町が差額を補助している。

▼山崎悦子議員

道の駅大杉に野菜がたくさん並び、食堂で地元野菜などが食べられることを期待して見守りたい。

Q&A 20

問 平和行政について、低空飛行に反対する姿勢を続けてほしい
答 これまで同様反対の姿勢を訴えていきたい

▼山崎悦子議員

一昨年安保3文書が閣議決定をされ、防衛費が5年間で43兆円と増大して、生活を圧迫している。今後また台湾有事を理由として、オレンジルートの下でも訓練が増える可能性が考えられる。

▼下村賢彦町長

危険な低空飛行訓練には反対という姿勢を続けてほしい。

▼山崎悦子議員

昨年、日本被団協の取り組みがノーベル平和賞を受賞し

た。核兵器の非人道性について身を削りながら証言を続けた日本被団協の取り組みが全国や世界で認められた。

最近修学旅行でも広島とか長崎ではなくなっており、子どもたちにも核兵器のことについて学ぶ機会を与えてほしい。

核兵器や戦争の真実を伝えるために行う平和展など、大

豊町で取り組むことはできないか。

▼下村賢彦町長

核兵器の禁止や廃絶、また恒久平和の実現を目的とした各協議会等でパネルやポスター等の貸し出しを行っているところであり、パネル展など実施できるように検討したい。

Q&A 21

問 観光拠点の整備について（大杉駅のトイレ整備を）

答 利用頻度、設置後の管理など調査が必要

▼山崎悦子議員

JR大杉駅は観光の顔であるが、まだ洋式トイレがない状態。スロープがあつてゆったりとした、手すりのあるトイレが必要。

町内のトイレも順番に整えてはどうか。

▼下村賢彦町長

公衆トイレを新設設置するには、利用頻度や設置後の管理の体制など、十分な調査と調整が必要である。

設置には、財源確保も必要。設置の判断は、財源の確保のめどがたつた場合に考えている。

Q&A 22

問 風力発電について 自然を壊して作る自然エネルギーが

答 事業者には地域への説明をするように求めよう

▼山崎悦子議員

原子力発電をなくすために風力発電があると思って来たが、山に建設する場合は、保安林を解除する必要があると聞いた。本町は森林が多いの

で脱炭素、CO₂の削減に役立つが、風力発電を建てるには尾根を削らねばならない。計画されている風力発電は180メートルでとても大きいし、その塔の表面には有機

フッ素化合物（PFAS）が塗られるので、山水がPFAS汚染の心配があるとも聞く。そして山に生息しているシカ、イノシシ、サルなどが山から出てくる心配がある。そして何よりも高知県環境評価技術審査会では、高知県の2%しかない自然林が残っている尾根を削っていかなければならない。

想定した風量が得られなければその道は元に戻すと言いが、そのようなことが可能とは到底思えない。

風力発電に対して問う。

▼下村賢彦町長

再生可能エネルギーについては化石燃料や原子力に代わるクリーンエネルギーということで、推進していくことも必要であつたかと考えている。

自然環境にも配慮しながら、その事業者については心配されている住民も多く、地域への説明等を強くするように求めていく考えである。

▼山崎悦子議員

四国内の電力は現在足りている状況と聞いている。四国山地の中の希少生物やクマ、香美市にはクマタカの生息地もある。クマタカは、風車の羽に気が付かず当たって死ぬと聞いている。

Q&A 23

問 教職員は勤務時間内に授業の準備ができているのか

答 概ねできていると考えている

▼山崎悦子議員

12月議会でも依頼をしていた調査で、大豊学園では、勤務時間内にどれだけ授業の準備ができているか。

また勤務時間内に休憩時間が取れているか。

▼北村邦彦教育長

勤務時間内にどれだけ授業の準備ができるかについては、前期後期の違いや授業以外の校務や会議、個別指導などの業務の割り当てにより、

然を壊してほしくないという思いがたくさん出された会議であり、その方たちが書いた陳情書が出されているので、思いを酌み取っていただきたい。

▼下村賢彦町長

（仮称）嶺北香美ウィンドファーム事業は、多くの団体等からいろいろなご意見をいただいている。

県知事から意見照会等もある。多くの団体等からの意見等を踏まえ、環境に配慮した形とその思いをあげていきたい。

いる。

勤務時間内に休憩時間が取れているかについては、授業中における勤務時間及び休憩時間を画面協定により給食時間のうち20分間と、午後授業終了後の25分間、45分を2つに分割して休憩を取るようになっている。

給食指導が必要なが生じたり、児童生徒からの質問や相談、授業の準備など突発的な対応をする場合があることから、所定の時間に取得できない場合もある。こうした場合は、健康面及び労働基準法等の観点から、教科担任制によって作られた教員の空き

時間を利用して休憩することとして対応をしている。

▼山崎悦子議員

全国的に教員不足の中で、高知県は特に試験採用しても辞退者が多い。

大豊学園の方式というか体制で先生方が当たり前の働き方ができる、身体を壊さない働き方ができることの効果があつていると信じている。

モラルを守ってしっかりと動めていただける先生方の採用と、当たり前の働き方改革を今後も努められるように求めていると思います。

Q&A 24

問 町長の政策について

答 地域産業としての農林業振興を図る



重森一宗 議員

昨年、町長は町内をくまなく回り、住民と話す機会を持たれ、寄り添う行政が必要だと発信されている。

その言葉から一層住民生活に踏み込んだ政策が必要と町長は思われた。そう理解している。

その寄り添う政策とはどのようなものか。

また町の基幹産業は農林業であり、本町では農業の傍ら林業を行い、農業が主で林業は副と捉える傾向がある。

町長は提案理由の中で小さな農業と書かれ、担い手の確保、農作業の受託、軽減支援と資材等の導入、再利用支援等の政策をあげているが、この小さな農業とはどのような施策か問う。

▼下村賢彦町長

地域を回ると耕作放棄地や園芸用ハウスの残骸が多く見受けられ、あるところは家まで車で行くことができず、また道路事情が非情に悪く軽トラックでは行けるが、救急車は入れない。

そういった住民の気持ちを考え、町政を行わなければと感じている。

農地を集約化し、面積の広いところで収益性の高い農産物を作ることは、一番良いことではあるが、本町は広い農地を確保することは難しく、狭い農地の中で収益性の高い農業が必要と考える。集落環境を守る意味で、農地を守る取り組みもあつたかと思う。

今後は、新規就農者や小さな農業、狭い農地であつても収穫時期の差別化や高付加価値化により利益をあげる仕組みが必要ではないかと思う。

その担い手をどうやって確保するか、さまざまな制度の中で地域おこし協力隊は、一つの手段ではないかと思う。町単独の制度も必要と考えている。

▼重森一宗議員

林業政策のなかで小さな林業とあり、この中に自伐型林業が絡んでくる。

例えば農作業の合間に5、6人のグループで山林を伐採し、搬出、植林、草刈り等の作業で収益を得るといふ林業である。

四十十町ではこの様なグループが50件以上あつた。町長の思う小さな林業とは、どのような政策か。

▼下村賢彦町長

小さな林業の中では里山保全のように、集落の人家周辺の支障木伐採など、また今年度からは一定条件で農地周辺の支障木伐採も補助事業の対象にする。それを副業的にを行い、生計を立てる方も徐々に増えてきている。

そういった取り組みも含めて、地域産業の振興を図っていききたい。

▼重森一宗議員

先日、山林の寄附・買い取りを行っている兵庫県佐用町の視察に行った。

令和3年～5年の3年間で840haを町有林にしており、令和6年を加えると1800haと予測される。

構原町では平成22年2294haが令和2年2853haとなり、令和6年には3000ha近くと予測される。



主な質疑



小川智也
議員

林業総務費の主な減額理由は。



中澤巨
産業建設課長

森林・林業ビジョン策定委託料は、委託業務の発注を次年度に行つことになり減額し、令和7年度当初予算に再計上している。

森林環境整備総合支援事業費補助金は、尾生地内における路網開設事業の令和6年度の実施実績に伴う減額である。

▼小川智也議員

商工観光費の地域ブランディング事業委託料、未実施の理由は。

また、来年度も計画しているのか。

▼中澤巨産業建設課長

この事業は、高知大学及び西日本高速インシニアリング四国が共同でブルーベリー等の商品開発販売を行っているが、新たな事業の展開を行えなかったため、減額している。来年度の実施予定はない。

▼山北英二議員

町民税の歳入が今年度の9219万7千円から1300万円くらい減るとなっているが、人口が減っていることが理由なのか。



都築広行
住民生活課長

主な原因としては、法人町民税が大きな変動要因の一つと考えられる。

▼山北英二議員

原因を把握しているなら説明を。例えば昨年ガソリン等のエネルギーが高騰し、売り上げが下がって低くなっているのか、分析していることがあれば。

▼都築広行住民生活課長
個々の事業体の分析は行っていない。

▼山北英二議員

景気の変動、物価の上昇で上下するのは理解できる、できれば物価高騰、資材が高騰したので変動のないように分析した方がいいのではないのか。

▼都築広行住民生活課長

個々の分析については、税務情報もあるため、難しいかと思われる。

▼山崎悦子議員

自然災害防止事業債の増額理由や使い道は。

▼平石稔総務課長

普通建設事業調書の土木費自然災害防止事業を行うものがある。その路線の増によるもの。



佐藤徳治
議員

公共施設等改修工事費について説明願う。

▼平石稔総務課長

令和7年度においては、旧天坪小学校の体育館トイレの改修を実施するため予算計上している。

▼佐藤徳治議員

承知した。予算額130万円ほどの程度の改修ができるのか疑念を抱く。校舎については何もされないのか。

▼平石稔総務課長

校舎については、水道の配管及び屋根の改修等見積りで、2千万円を超える事業費が必要である。体育館は指定避難所になっており、今回は体育館のみとなっている。

▼佐藤徳治議員

校舎については、2千万円超の予算があるので、今回は手をつけないとのことだが、昨年6月に一般質問した岡林事先生寄贈の図書・書籍の有効活用については、その後どうなったのか。

そのとき、前大石町長と前鎌倉教育長からは、一定の意義ある答弁をもらっているが、体育館のみならず、校舎も雨漏りを完全に直さない限り、建物の劣化・老朽化は一段と進む。

諸悪の根源は屋上の雨水の排水に起因していると思う。新町長はどのように考えるか。

▼下村賢彦町長

秀峰・議事録等は確認できているが、旧天坪小学校の利活用、体育館の避難施設としての利活用、また地域住民の方から体育館のみならず旧校舎も避難所として大規模災害のときには活用できるのではないかと伺ったこともある。前町政で答弁したとおり、引き続き利活用について調査検討していきたい。

▼佐藤徳治議員

要望・質問をした私にとつては取組の後退である。町長には経過を肝に銘じていただき、早急に、真剣に取り組んでもらいたい。

▼下村賢彦町長

真摯に受け取り対応していく。

が相違している状況である。

▼美濃明男議員

社会福祉費の福祉給油チケット給付費について、町内業者と香美市繁藤地区の杉本石油店になっているが、これに加えて本山町や土佐町の業者を追加する考えはないか。



高樽かよ
地域福祉課長

令和7年度から新たに本山町の嶺北中央病院の隣にあるガソリンスタンドに打診している。

▼三谷よし恵議員

保健衛生費、予防接種委託料について、带状疱疹の定期接種について詳しい説明を。金額的なものはどうなっているか。

▼高樽かよ地域福祉課長

带状疱疹ワクチンの接種は、令和7年4月から定期接種として65歳を対象に開始される見込みとなっている。65歳を超える方でも5年間



鎌倉仁
副町長

昨年質問をいただいたときに、早急に畳やカーpetを処分すると申し上げた。畳については一部、体育会と協議し廃棄、使用可能な畳については移転先を探しているが、今のところ明確な移転先は見つからない。

カーpetについては移転先を打診しており、返答があり次第処分したい。遅れており申し訳ない。

▼三谷よし恵議員

庁舎設備等改修工事費について、空調2基の内1基のみの交換と聞いたが、この建物は養護老人ホームとして開設し、その後30年を迎える。今までに空調等大がかりな改修はあったのか、また残り1基にも不具合が起る可能性はないか。

▼平石稔総務課長

空調等の機械については、30年余を経過しており部品もないような状況である。2年ほど前にも故障し、数

百万円かけて改修をしているが、毎年最低でも50万円、高額になると300万円以上の修繕費がかかっている。

▼三谷よし恵議員

1基のみ新品に交換すれば、その1基だけで全館の空調をまかなうことができる。

▼平石稔総務課長

配水管が老朽化しており、度々漏水が発生している。その都度見つけて改修しているが、全館を改修する考えはない。

▼小川智也議員

現在高額修繕費が年々必要とする状況を町長はどのように考えているか。

▼下村賢彦町長

この場所については、条例上は仮庁舎という位置づけになっている。

築30年が経過し様々な修繕が必要となっている事実はあるが、住宅問題の解決を最優先することと考えており、引

き続き費用をかけず、現庁舎を使っていくことになると考えている。

▼小川智也議員

下村町政4年間で庁舎の変更に計画はないということではないか。

▼下村賢彦町長

現時点においては、住宅等大規模改修を優先していきたい。

▼森一芳議員

町有林間伐事業委託料の4398万円、これは西峰で間違いないか。小字は丸荒か。これは切り捨て間伐か。

▼平石稔総務課長

西峰の町有林で、当年度については10haの間伐、3kmの作業道の開設を予定しており、京柱峠から林道西峰線に入つてすべの上下になる。搬出間伐で、2400立方メートルの材の搬出を予定している。

▼山北英二議員

間伐した木を出荷するということは、町の収入になるの

の措置が設けられている。
経過措置では1年ずつ接種機会があり、5年間で70歳75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になった方を対象としている。

令和7年度に限り100歳以上の方は全員が対象となる。
未決定だが、定期接種による公費負担は、生ワクチン3千円、不活化ワクチン7千円程度を予定。

◆山北英二議員

保健衛生費、飼猫手術助成金について、捨て猫が最近多く地区の方が自腹を切って手術を受けさせる場合がある。捨て猫の場合は町が全額負担するようなことはできないか。

◆高樽かよ地域福祉課長

令和7年度から高知県が助成を考えており、それをつけ本町でも、地域内住民を代表とする3人以上で構成された地域猫活動を行う団体に対して、オスとメスで金額は違うが、実施するよう検討している。

◆美濃明男議員

農業費の小規模簡易ハウス整備事業費補助金について説明を。

◆中澤巨産業建設課長

令和7年度から拡充予定で、新規就農者等が園芸用ハウスを建てたい場合、中古ハウスを利用して整備する時に支援を行うものである。

◆美濃明男議員

これは新規就農者だけか。現在就農している方も対象になるのか。

◆中澤巨産業建設課長

利用度等踏まえて、調査検討していきたい。

◆山北英二議員

みどりの環境整備支援事業費補助金については、農業者も該当なるのか。

◆中澤巨産業建設課長

林業のみとなっている。

◆山北英二議員

肥料が高騰し光熱費も上がっている。先進的な農業者は、町内に肥料販売所がない場合もあるので、燃料費・肥

料代等の補助を出すよう検討を。

◆中澤巨産業建設課長

今後検討していく。



上池如夫議員

商工費の拠点観光施設委託料について、観光施設の契約が従前から入っているが、建物施設全般に関して過去からも町管理で行っていたと思うが、拠点観光施設の契約についても今後同じような考え方で進めるのか。

◆中澤巨産業建設課長

予算の中には指定管理者となる方の指定管理料を計上しているが、どの事業者も施設改修については現状する必要があるいと判断をしており、改修は現在の費用には入っていない。

◆上池如夫議員

ゆとりすとパークおおとよの運営会社が新たに変わる。開業以来補修してきたことは理解しているが経年劣化

町の観光開発並びにグローバル観光に対しての下村町長の政策の中で、古くなった施設の提案などの契約を新たにを行う予定はあるか。

◆下村賢彦町長

拠点観光施設は、山荘梶ヶ森、ゆとりすとパークおおとよ、道の駅大杉となっている。山荘梶ヶ森については、指定管理者の努力により経営状況も徐々に良くなってきたと認識している。

ゆとりすとパークおおとよと道の駅大杉については、今回指定管理として提案している会社からは、現時点では施設改修に対しての要望等はない。

しかし県の嶺北地域アクシヨンプランにも位置付けられており、県とも連携しながら、ニーズに合った施設に今後変えていく必要があると認識している。

◆上池如夫議員

ゆとりすとパークおおとよや道の駅大杉の従業員の今後の雇用状況は。

◆中澤巨産業建設課長

初年度は引き継ぎ等もあり、会社の運営方針を理解し

賛同される従業員については継続雇用し就業規則等は会社の仕様に従っていたきたいと聞いている。

◆森一芳議員

基石茶の売り出し関係で何か予算措置をしているか。

◆中澤巨産業建設課長

基石茶の販売強化については、農業生産物等販売強化支援対策事業で実施、特産物新需要創造事業委託事業では、民間等と一緒に地域地域の農産物、銀不老や基石茶の付加価値を付け、様々な商品開発を行っている業務として予算措置をしている。

◆三谷よう恵議員

商工費、工事請負費研修施設改良工事費2500万円、お試し住宅の増設1件は、この地区に作るのか。今までに西峰地区と岩原地区にもある。

◆中澤巨産業建設課長

川口南地区を予定。西峰と岩原は、管理上の問題などから3月31日の期限で所有者にお返しする考えである。

◆美濃明男議員

道路橋梁新設改良費委託料の施工管理積算委託料の説明を。

◆中澤巨産業建設課長

橋梁の修繕工事に伴う工事費の積算及び工事の施工時の管理について10橋梁分、川口南住宅団地内における排水路改修工事にかかる詳細設計積算費用を計上している。

◆美濃明男議員

消防費の防災費委託料、地区タイムライン運営支援委託料は、どのように計画しているか。

◆平石稔総務課長

地区タイムライン運営支援委託料は、新規若しくは見直しが必要な地区について、計画を策定する場合の支援する業者への委託料となる。見直したいという地区からは声があがってきている。

◆山北英二議員

社会教育費の文化財保護費の委託料について説明を。

◆前田典彦教育次長

耐震診断委託料は、旧立川番所書院屋根の葺き替え工事を控えており、まず耐震補強をして屋根の葺き替えをする手順になる。

◆小川智也議員

教育総務費のゆずバス運行業務委託料について、大豊町ゆずバス運行に関する条例が定められており、この中には教育委員会と記されている。前町政下の中で、教育委員会側はもちろん住民生活課長や総務課長が答弁したりという状態であった。

所管の委員会でも教育委員会が答えられない状況があった。その点は、条例で定められている教育委員会が答弁をするように、町長はどのように考えるか。

◆下村賢彦町長

ゆずバスに関しては、スクールバス的一般混乗の文言がその条例の中に入っており、スクールバスとしてのゆずバス運行に関しては教育委員会が所管となる。

しかし公共交通や、住民の足の確保等全体的な見直しの中で議論する場合は、所管

として住民生活課が行っている。

◆上池如夫議員

大豊町山村農業実践センターの管理に関する指定管理者の指定について、現実的な状況・運営はどうしているのか、今後5年間は、大豊ゆとりファームが指定管理者になる。

大豊ゆとりファームの就業人数は3名、外部から人を雇うことはよいが、管理より実践センターをどう使つかなど今後課題として必要になる。それを踏まえて管理者と話し合いをしているか。

◆下村賢彦町長

そこまで細かい話し合いは行っていない。

ゆとりとこ寮と山村農業実践センターという位置付けで、中山間農業の担い手の育成が本来の目的であり、それが今機能していない。

新規就農者に向けて新たに平地と山地で作る物の差別化を図る。

例えば夏秋栽培に徹するようなど、そういった部分での研修や委託型の地域おこし協力隊などで人を入れるなど、新

規就農者の育成の施設として機能するよう形にしていきたいと思う。

◆小川智也議員

1年前の議会で、今後の債権放棄予定額のリストを受け取ったが、それが今年度も予定どおり提案された。今後も債権放棄の議案は出てくると思うが、今までと同じようにこれからも行うのか、何か他の方法を検討するのか。

◆都築弘行住民生活課長

一定の徴収ルールに基づいてこれからの対応したい。



出納室		町長……………下村賢彦
		副町長……………鎌倉仁
総務課		會計管理者(兼出納室長) 西村佳子
		主事……………小松彩夏
課長……………平石稔		課長補佐……………前田恵美
課長補佐……………宮岡秀学		課長補佐(兼企画財政班班長)……………小笠原豊
主事……………杉本晃代		主事(兼出納員)……………田岡隼一
主事……………三谷桃加		主事……………青野秀紀
主事……………久保竜太		主事……………小松久美

主幹	猪野 可奈
主幹	秋山英太郎
主事(兼出納員)	兵頭このか
主事	畠山 和樹
事務補助員(会)	栗名 功
集落巡視員(会)	小笠原政伸
	上池 悦水
	大田 満男
	三谷 吉正
清掃員(会)	西山 健二
(総合ふれあいセンター勤務)	西村 恵子
	島内 護
運転手(会)	吉村 稔

住民生活課

課長	都築 広行
課長補佐	茂松 静子
課長補佐(住宅整備担当)	浦川 尚樹
主事	上村絵利加
(県後期高齢者医療広域連合へ派遣)	
主事	西口あゆみ
(南園・香南・香美租税債権管理機構へ派遣)	

【保険窓口班】		班長……………岡崎 智樹
主幹……………	吉田美紀菜	
主事……………	田岡 栞	
主事……………	北村 萌絵	
レセプト点検員(会)	上村 圭子	
事務補助員(会)……………	横山 美鈴	
事務補助員(会)……………	岡林千賀子	
	前田久美子	
（窓口センター勤務）		
【税務班】		
班長……………	長谷川拓史	
主幹……………	宮内 宏卓	
主幹……………	兵頭 翔太	
主事……………	豊島 千加	
【環境水道班】		
班長……………	佐藤 顕	
主幹……………	澤 一樹	
主事……………	山崎 明	
主事……………	宇賀 桃子	
収集業務員(会)……………	信高 康史	
	秋山 尊英	
	植村 和敏	
	西村 淳	
	毛利 義文	
	上地 信	
	笹岡 繁男	

課長……………	高樽	かよ
課長補佐……………	小松	倫
副参事《保健師》……………	岡崎	美佐
債権管理専門員(会)	門脇	潔
【包括支援班】		
班長《保健師》……………	平石	典子
主幹……………	笹岡	建作
主事《社会福祉士》……………	高岡	桜
主事《保健師》……………	永森	萌美
主事《保健師》……………	吉川	左織
介護支援専門員(会)	佐々木宏昌	
集落内点検見守り(会)……………	松岡	順子
	上池百合子	
	小笠原登美代	
【福祉班】		
班長……………	石川	万記
主幹《社会福祉士》……………	永吉	是幸
主事……………	森本	誠子
主事……………	岡村	啓世
【介護保険班】		
班長……………	笹岡	幸子
主幹……………	井上	真侑
介護認定調査員(会)	岡本	由美
【健康づくり班】		
班長……………	都築	朋枝
主幹……………	信高	愛

大豊町職員等名簿

(令和7年4月現在)

(兼) .. 兼務職
(併) .. 併任
(再) .. 再任用
(会) .. 会計年度任用職員

委員会の動き 令和7年3月14日 総務産業建設常任委員長 上池 如夫

森林管理の状況調査

制度に至った経過は、平成 16 年風倒木被害・被害面積 246ha、平成 21 年豪雨被害・山地荒廃 152 箇所があり、山林の管理・所有不明、その他の諸問題に佐用町が直接関わらなければならないと町長が決断をした。

令和元年 11 月・森林所有者アンケート結果は、送付先 3,445 通(佐用町森林組合)回答数 1,847 通(回答率 54%) 内 432 通は町外者 (23%)

●アンケート結果

- 1・収入の期待度 期待しておらず山林の所有が負担に思う（46%）
 2・管理の意向 所有したくない（13%）、放置している（48%）、誰かに任せたい（19%）
 3・所有の意向 すべての山林を手放したい（28%）、手放したい山林がある（19%）
 4・森林の将来像 山林を手放したい（33%）、誰かに管理を任せたい（36%）、これから70%の山林所有者が自ら管理が出来ないとなる。

今後の取組等は検討している段階で、所有した山林について、一つは脱炭素化の流れの中で、理解のある企業・会社等と分収林計画（企業等 70%・佐用町 30%の配分）を考えている。

令和3年度	面積	20.9ha	費用	0 円
// 4年度	面積	257.6ha	費用	58,595,230 円
// 5年度	面積	562.0ha	費用	111,493,055 円
計	面積	840.5ha	費用	170,088,285 円

寄付・買取で、町有林面積 840.5ha と増えているが、費用が 1 億 7 千万円もかかっている。

昭和 30 年代	佐用町	人口 24,000 人位・面積 307.44km ²
	大豊町	人口 24,000 人位・面積 315.06km ²
令和 2 年	佐用町	民有林 21,490ha（内町有林 385ha）（令和 7 年予測 1,500ha）
	大豊町	民有林 22,516ha（内町有林 495ha）
令和 6 年	佐用町	人口 15,000 人（平成 17 年 4 町合併）・高齢化率 44.10%
	大豊町	人口 2,960 人・高齢化率 60.74%

●まとめ

佐用町と大豊町の昭和 30 年代の人口・面積は同等であるが、人口減・高齢化率・山林所有者及び、所有者移転等を比較すれば、大豊町がはるかに厳しい状態であり、山林管理・山林活用等の林業対策を急ぐべきである。

また、佐用町役場近くの山林の標高が約400 mで、一番高い山であり、佐用町周辺は平らな地形で、山林管理が大豊町の山林とは比較できないと思われた。



編輯後記

春爛漫の中、令和7年度がスタートしました。
大豊学園のかわいい一年生が背負っているピカピカの
ランドセルを見ると、「春だなあ」と改めて感じる日々
です。

農家にとっては、稲の成長を見守り草刈りを行い、畑の野菜や柚子、山椒を育てる。忙しい日々が始まりました。秋の収穫に向けて暑さに負けず無理をせずに頑張ってください。

広報編集特別委員会も新メンバーとなりました。
今まで以上に「読んでもらえる、読みやすい」秀峰
を目指しますので、ぜひご意見やご感想を頂ければ
幸いです。

広報編集特別委員会 委員長
森 一芳

ご意見やご感想は

大豊町議会事務局 TEL:72-0450(ピカラ)72-0850

書記(併).....平石 稔	書記(併).....久保 竜太	書記(併).....小松 久美	書記(併).....杉本 晃代	書記(併).....猪野 可奈	書記(併).....秋山英太郎	書記(併).....田岡 隼一	書記(併).....兵頭このか	書記(併).....三谷 桃加	書記(併).....島山 和樹	書記(併).....青野 秀紀	事務局長(併).....吉田 雄造	書記(併).....小森 紳	監査委員事務局	事務局長(併).....原 精一	書記(併).....安岡 佑	固定資産評価審査委員会	書記(併).....岡崎 智樹	議会事務局	事務局長.....原 精一	書記.....安岡 佑
----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-------------------	----------------	---------	------------------	----------------	-------------	-----------------	-------	---------------	-------------

選挙管理委員会

農業委員会

監査委員事務局

固定資産評価審査委員会

議会事務局

主事補《保健師》.....山本 佳枝	保健師(会).....永野由美子	管理栄養士(会).....松岡 政子	産業建設課	課長.....中澤 亘	課長補佐(産業振興担当).....長谷川静香	課長補佐(建設調査担当).....小笠原梨方	副参事(再).....三谷 裕一	(兼大豊町森林組合へ派遣)	県地域支援企画員.....瀬戸 海都	【建設班】	班長.....杉本 智昭	主幹.....森本 啓介	主事.....大山 蓮	主事.....松村 晴恒	【地籍調査班】	班長.....小松 隆章	主幹.....下村 高史	主幹.....藤原 裕太	【産業振興班】	班長.....吉田 雄造	主事.....三谷 将也	主事.....小森 紳	主事.....近藤 瀬文	主事《県から》.....宮崎 滉大
--------------------	------------------	--------------------	-------	-------------	------------------------	------------------------	------------------	---------------	--------------------	-------	--------------	--------------	-------------	--------------	---------	--------------	--------------	--------------	---------	--------------	--------------	-------------	--------------	-------------------

【地域振興班】

班長.....永野 尊教	主幹.....川崎 誠	主幹.....宗崎 太治	集落支援員(会).....前田 美穂	蓬蘆 祐希	岡本 裕太	秋山 譲二	地域おこし協力隊員(会).....長谷川健太	(小笠原林業へ派遣)	桑村沙也加	(猪鹿工房おとよへ派遣)	山崎 志穂	(ワタナベファームへ派遣)
--------------	-------------	--------------	--------------------	-------	-------	-------	------------------------	------------	-------	--------------	-------	---------------

教育委員会

教育長.....北村 邦彦	教育次長.....前田 典彦	次長補佐.....下村 澄	参事《保育士》(兼保育所長).....鎌倉 真紀	副参事《保育士》(兼保育所副所長).....山本 奏	研修指導員.....島中 美保	【人づくり班】	班長.....宮岡佐知子	主幹.....石川 裕之	主事.....三浦 遼太
---------------	----------------	---------------	--------------------------	----------------------------	-----------------	---------	--------------	--------------	--------------

【大豊学園勤務】

主事.....藤原 萌	一般事務(会).....坂本 諭	スクールソーシャルワーカー(会).....宮崎 久端	国際交流員(CIR・会).....刈谷 純	亀谷 晴彦	図書支援員(会).....竹政三世子	特別支援教育支援員(会).....西村 三知	久武真由美	筒井 直子	古林 環	三谷 美貴
-------------	------------------	----------------------------	-----------------------	-------	--------------------	------------------------	-------	-------	------	-------

【学校給食調理場】

主任(調理)(再).....三谷 由香	技術員(調理).....杉本 昇瑚	技術員(調理).....大西 智晴	調理師(会).....藤原 幸子	給食調理員(会).....坂本由加利	西山 恵子	山崎由利子	西谷 美代
---------------------	-------------------	-------------------	------------------	--------------------	-------	-------	-------

【大杉保育所】

主査《主任保育士》.....上村 和恵	主査《主任保育士》.....秋山 武永	主幹《保育士》.....中西 広香	主幹《保育士》.....小笠原春美	主幹《保育士》.....岡林 早記	主幹《保育士》.....田中 知紗	主事《保育士》.....河野 由希	主事《保育士》.....坂本 百花	主事《保育士》.....小笠原沙紀	主事《保育士》.....島内 衛勇	主事《保育士》.....濱田 梓佐	技術員(調理).....都築 陽依	看護師(会).....都築 恵子	保育士(会).....上村 志保	上村 恵子	小笠原佳世	笹岡 万亀	泉 浩子	北村 邦彦	前田 典彦	藤原 萌
---------------------	---------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	------------------	------------------	-------	-------	-------	------	-------	-------	------

中央公民館

館長(兼).....前田 典彦	主事.....宮岡佐知子	主事.....三浦 遼太	主事.....藤原 萌
-----------------	--------------	--------------	-------------

退職者(3月31日付)

- 三谷 由香(定年)
- 中井 佐恵
- 都築 利弥

離任者(3月31日付)

- 渡部 康(県 人事交流)

県職員紹介

〔交流職員〕
産業建設課 産業振興班



宮崎 滉大

県から、人事交流により来ました。大豊町の一員として、精一杯、業務に努めたいと思います。よろしく願います。



瀬戸 海都

〔地域支援企画員〕

4月から大豊町地域支援企画員となりました。地域を巡りながら、大豊町について深く学んでいきたいです。よろしく願います。

透析患者
通院助成事業

医療機関で人工透析療法をするために通院する透析患者さんの通院に係る交通費の負担を軽減することを目的として、助成金を交付します。

対象者

大豊町に住所を有し大豊町の居宅から透析医療機関へ通院する方で、生活保護法その他の法令などにより通院交通費の支給を受けていない方。
※医療機関の送迎バスなどを利用するなど、通院交通費がかからない方は対象となりません。

申請に必要なもの

- 身体障害者手帳
- 更生医療受給者証、特定疾病療養受療証のいずれか
- 印鑑

問い合わせ先 地域福祉課 福祉班 森本

単独50

総事業費の90%以内／1集落1事業50万円

- 他の補助制度の対象事業以外のハード事業で、広く公益性の認められる施設、設備の整備や改修など
- 申請時に2社以上の見積もりが必要

災害100

総事業費の100%／1集落1事業100万円

- 異常な自然現象により、集落内において広く公益性が認められる施設や設備が受けた災害の復旧で特に緊急を要するもの
- 他の災害復旧事業の対象外であること

支障木伐採

総事業費の90%以内／1集落1事業50万円

- 集落環境維持条例に基づいて行われる林業従事者への委託事業

複数集落による事業

共同30

総事業費の90%以内／1事業当たり30万円

- 全町民が参加可能な町おこし・地域づくりなどに関連するソフト事業

共同50

総事業費の90%以内／1事業当たり50万円

- 他の補助制度の対象事業以外のハード事業
- 申請時に2社以上の見積もりが必要

その他

視察研修 総事業費の50%以内／1団体50万円

地域活性化や産業振興、防災などのために実施する視察研修に係る経費で貸し切りバス代金、施設入館料、消耗品費など

森づくり 総事業費の90%以内／1団体10万円

ゆたかな森づくりを推進し、集落などが行う森林と親しむための事業で、山登りの際のお弁当代など

※補助金は上限額です。年度につき1回限りです。

※集落を対象とした補助以外にも、公民館、集活センター、任意団体を対象とした補助、個人を対象とした狩猟免許に関する補助、チェーンソー講習に関する補助などがあります。

※上記メニューは令和7年4月1日現在です。補助要件などは変更になる場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先 総務課 総務防災班 猪野

みんなで支える 郷づくり事業 で集落を元気にしませんか!

人口減少・高齢化によるコミュニティ機能の衰退に歯止めをかけ、地域で助け合い、守り、元気にすることを目的として、集落に対し予算枠内で補助を行っています。

今年度は、補助率の見直しなど大幅な改正を行いましたので、お知らせします。

事業内容の相談はもちろん、申請書・実績報告書の作成もお手伝いします。で、担当までお気軽にご相談ください。

主な改正内容

- 補助率95%を一律90%へ改正。ただし、視察研修は、50%へ改正。
- 集落維持・運営費の廃止
- 共同10の廃止
- 単独集落による上限15万円までのメニューを創設

基本的な事業の流れ

- ①補助金交付申請………集落で困っていること、行いたいことを区長(集落代表者・複数集落なら代表区長)が事前に相談して申請を行います。
- ②事業の実施………交付決定通知が届いたら、集落は事業を実施します。着し金が不足している場合は、町は補助決定額の最大8割まで先に交付できます。
- ③実績報告………事業完了後、経費の領収書のコピー・写真を添えて実績報告書や補助金請求書を提出します。
- ④補助金交付………町は実績報告書を検査し、問題がなければ補助金を交付します。

単一集落による事業

集落内へのゴミ置場設置に対する経費

総事業費の90%以内／1集落20万円

- 集落共同のゴミ置き場の、新設・修繕・移設に係る経費

除雪

総事業費の100%以内／1集落10万円

- 集落内で共同して取り組む生活道などの除雪作業に係る経費(人件費、必要な器具の加工費)

単独15

総事業費の90%以内／1集落15万円

- 集落の維持、運営に関する経費で道役などのソフト事業
- 集落で1年間の計画・見積もりを立てて申請
- 酒費、宗教にかかる経費、他補助の自己負担分に当て込むなどは不可
- 人件費は、地区外の方へ委託する場合に限る

住宅用太陽光発電設備等の導入補助について

大豊町では、再生可能エネルギーの導入を促進するため、住宅への太陽光発電設備・蓄電池設備を設置される方に対して、今年度も予算の範囲内で補助事業を実施します。

補助対象者

大豊町の対象設備を設置する個人

対象設備

太陽光発電設備・蓄電池設備等
(V2H設備を含む)
※太陽光発電設備の購入のみは対象外

補助額

太陽光発電設備 上限20万円
蓄電池設備等 上限40万円

事業実施完了期限

令和8年1月31日まで

詳しくは担当課までご相談ください。

問い合わせ先 住民生活課 環境水道班 宇賀

浄化槽設置整備事業補助について

公共用水域の水質汚濁を改善するため、生活雑排水(台所、風呂、洗濯などの排水)と、し尿を合わせて処理する浄化槽の設置に対して、補助金を交付しています。

補助対象者

申請者が居住するための住宅に合併浄化槽を設置する方、または単独浄化槽および汲み取り槽から合併浄化槽への変更を行う方です。

浄化槽の維持管理

浄化槽は微生物の働きで汚水を浄化するため、微生物が活動しやすい環境を保つように維持管理する必要があります。そのため、定期的な保守点検、清掃、法定検査が浄化槽法で義務付けられています。

補助金限度額(1基当たり)

処理対象人員(人槽)	補助限度額
5人槽	332,000円
7人槽	414,000円

※国や県の補助事業のため、年度ごとの補助件数に限りがあります。
設置を検討されている方は、お問い合わせください。

問い合わせ先 住民生活課 環境水道班 宇賀

緑の募金へのご協力 よろしくお願いします



大豊町に広がる森林(みどり)は、私たちの暮らしと密接につながっています。森林は、二酸化炭素を吸収して地球温暖化の防止に貢献するだけでなく、清らかな水を蓄え、川や田畑に恵みをもたらし、しっかりと根を張って土砂災害から地域を守るとい、大切な役割を果たしています。

こうした森林の働きがあるからこそ、私たちは自然の恵みの中で安心して生活することができます。しかし、そのみどりを守り育てていくためには、人の手による継続的な支援が必要です。

「緑の募金」は、このかけがえのない自然環境を未来へと引き継ぐために活用されており、全国各地のさまざまな地域で行われている植樹活動、里山の整備、学校や地域の緑化などに役立てられています。緑豊かな大豊町の風景や、森林とともにある暮らしを次の世代へとつないでいくために、多くの方々がこの活動を支援くださっています。大豊町においても、みどりの募金を活用した森林保全活動が有志の方々によって実施されています。

令和5年 西峯三谷地区でのハナモモ植樹作業の様子 (緑の募金による苗木支援の活用)



大豊町内の緑の募金による支援の実績

年度	団体名	植樹場所	樹種	本数
令和5年度	西峯三谷地区	西峰三谷集会所広場周辺	ハナモモ	30
平成29年度	NPO法人ぬた守る会	大豊町怒田	吉野ツツジ	30
平成25年度	穴内地区	JR土佐穴内駅周辺	イロハモミジ 陽光桜 しだれ桜	25 15 10
平成25年度	せせらぎ庵	星神社周辺	イロハモミジ センダイヤ桜	15 35

緑の募金へのご協力は役場や森林組合に設置された募金箱のほか、家庭募金、スマートフォンのアプリなどさまざまな方法で行っていただけます。私たち一人一人の行動が、未来のみどりを育みます。

自然を守り、子どもたちの世代にも美しい風景と安心できる環境を残していくために「緑の募金」への温かいご協力を、よろしくお願いいたします。

わたしたちのゼロ・カーボン!



第5回 小水力発電所のメリット、デメリット

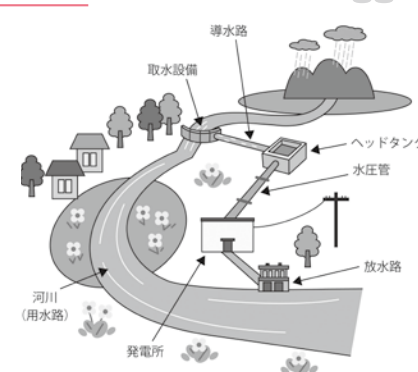
小水力発電所は、用水路、小河川、道路脇の側溝の水流など、様々な水流を利用して発電する1,000kW以下の小規模な発電所です。

●メリット

- ・1年中同じ出力の電気が安定して得られる
- ・狭い場所に設置できる
- ・大規模水力に比べて生物影響が少ない など

●デメリット

- ・水使用の許可などの手続きが必要
- ・土砂や落ち葉などのゴミを取り除く必要
- ・設備費用が高い など



問い合わせ先 住民生活課 環境水道班 浦川・宇賀

狂犬病予防接種は必ず受けましょう。

生後91日以上の子犬は、狂犬病予防法に基づき、生涯1回の登録と、年1回の狂犬病予防接種が義務付けられています。

大豊町内では次の日程で巡回注射を実施します。巡回接種、または病院での個別接種で必ず飼育犬に予防接種を受けさせてください。また、注射料が200円上がっていますので、ご注意ください。



巡回注射日程

5月13日(火) 西峰・東豊永・東部・西豊永方面
5月14日(水) 天坪・大杉・立川方面
5月15日(木) 大田口・穴内・大杉方面
6月1日(日) 全地区

注射料

3,500円(注射済票代金を含む)

登録料

3,000円(生後91日以上の子犬)

※登録している犬の飼育主には、5月上旬までに問診票を郵送いたしますので、記入のうえ実施場所に持参してください。
※新しく登録する犬については、予防注射実施場所で登録することも可能ですが、事前に登録をしていただくことで巡回注射をスムーズに行うことができますので、ご協力よろしくお願いします。

狂犬病予防注射を怠った場合、20万円以下の罰金刑が科される場合があるほか、未接種犬が咬傷事故などをおこした場合は飼育主の責任が問われます。また、狂犬病という伝染病は、犬以外にもほとんどの哺乳動物に感染する病気です。世界では、犬を中心に多く発生し、人間にも感染して死亡した事例もあります。

また、災害などで動物避難所への受け入れについても狂犬病の予防接種を受けていることが前提となります。

問い合わせ先 地域福祉課 健康づくり班 都築

任意予防接種の助成回数の訂正について

ゆとりすと「4月号」4ページ掲載の「おたふくかぜワクチン」の接種回数に誤りがありました。正しくは次のとおりです。

(誤) 1回 (正) 2回

令和7年度おとよ健康チャレンジ事業の訂正について

ゆとりすと「4月号」5ページ掲載の「チャレンジ2」の対象年齢に誤りがありました。正しくは次のとおりです。

(誤) 40～70歳の国民健康保険加入者
(正) 40～74歳の国民健康保険加入者

問い合わせ先 地域福祉課 健康づくり班

訂正

4月号に掲載していましたゆずバス時刻表の立川線下りの時刻は、(下記の太字部分)に訂正しましたので再掲します。

ゆずバス時刻表 立川線

令和7年4月1日から改正

※土日祝日は全便運休です。
※「―」の停留所は停車しません。

立川線(25人乗り/13人乗り)

上り (大豊学園行き 登校便)			
停留所\便	通年		夏季 (4月～9月)
仁尾ヶ内		13:38	
桑瀬川橋		13:41	
立川刈屋	6:55	13:48	17:20
立川成川	7:02	13:55	17:27
井手川口	7:04	13:57	17:29
経由 立川三谷	7:09	14:02	―
井手川口	7:14	14:07	17:29
一ノ瀬	7:21	14:14	17:36
川口	7:25	14:18	17:40
役場庁舎(津家)	7:30	14:23	17:45
大杉橋元(葛原)	7:31	14:24	17:46
川口分岐	7:33	14:26	17:48
高須	7:36	14:29	17:51
大杉駅	7:38	14:31	17:53
大杉駐在所前	―	―	―
大豊学園	7:43	14:36	17:58

下り (仁尾ヶ内行き 下校便)			
停留所\便	通年		夏季 (4月～9月)
大豊学園	12:30	16:30	18:30
大杉駐在所前	12:33	16:33	18:33
大杉駅	―	16:35	18:35
高須	―	―	18:37
川口分岐	12:39	16:39	18:40
役場庁舎(津家)	12:53	16:45	18:45
大杉橋元(葛原)	12:54	16:46	18:46
川口	12:58	16:50	18:50
一ノ瀬	13:02	16:54	18:54
井手川口	13:09	17:01	19:01
経由 立川三谷	13:14	17:06	―
井手川口	13:19	17:11	19:01
立川成川	13:21	17:13	19:03
立川刈屋	13:28	17:20	19:10
桑瀬川橋	13:35		
仁尾ヶ内	13:38		

JR 四国「大杉駅」 上り(抜粋)		嶺北観光「川口分岐」 田井行き	
6:31(特)	17:25(普)	6:59	15:54
7:32(特)	17:46(特)	8:04	16:54
7:56(普)	19:11(特)	9:21	17:42
15:45(特)	20:06(特)	11:09	17:54
嶺北観光「西津家(役場前)」		13:11	18:14
8:07	13:14	14:00	19:19

JR 四国「大杉駅」 下り(抜粋)		嶺北観光「川口分岐」 大杉駅・医大行き	
6:31(普)	15:19(普)	6:17	15:31
7:44(特)	18:05(特)	7:18(医)	15:38(医)
8:47(普)	18:45(普)	7:54	16:31
9:07(特)	19:11(特)	8:34(医)	17:24
嶺北観光「西津家(役場前)」		10:31	17:51
12:51	15:35	12:54	18:57

※(医)は医大行き

- ◆下り最終便は、立川三谷停留所を経由しません。
- ◆立川刈屋停留所までの運行で25人乗りバスです。ただし、下り12:30発、上り13:38発は、13人乗りで、仁尾ヶ内停留所から運行します。
- ◆国道32号・439号以外の区間で、安全に停車し乗降できる場所では、フリー乗降ができます。(※児童・生徒は除く。)
- ◆異常気象・道路状況などで運休・遅延することがあります。

令和7年5月26日 改正戸籍法施行

戸籍にフリガナが 記載されます。

令和7年5月以降

本籍地の市区町村から
戸籍に記載される予定の氏名の
フリガナの通知が届きます

Point 通知されたフリガナを
まず確認！

誤っている場合は
届出をしてください

マイナポータルで
オンライン届出が
できます

フリガナのルールができます
詳しくはこちら→



法務省
MINISTRY OF JUSTICE

令和7年度 銃砲刀剣類の登録審査会について

銃砲や刀剣類は、銃砲
刀剣類所持等取締法によ
り、一般には所持するこ
とが禁じられています。

しかし、美術品もしくは
骨董品として価値のある
火縄式銃砲などの古式銃
砲や、美術品として価値
のある刀剣類は、都道府
県に登録をすれば、例
外として所持することが
できます。

高知県では、毎月第2
火曜日（祝日の場合は
その翌日）に銃砲刀剣
類の審査会を実施して
います。

令和7年度 登録審査会日程

令和7年	5月13日(火)
	6月10日(火)
	7月8日(火)
	8月12日(火)
	9月9日(火)
	10月14日(火)
令和8年	11月11日(火)
	12月9日(火)
	1月13日(火)
	2月10日(火)
	3月10日(火)

※時間は、午後1時30分から午後4時
まで(受付は、午後3時30分まで)

場 所

高知県庁 本庁舎 地下第3・第4
会議室（高知市丸ノ内1-2-20）

審査に必要なもの

- 審査を受けようとする銃砲刀剣類
- 警察署で交付を受けた発見届出済証
- 登録手数料 1件につき6,300円
※登録できなくても必要

問い合わせ先

高知県歴史文化財課（銃砲刀剣類担当）

TEL：088-823-9112 FAX：088-823-9063



美術担当 宮崎教諭 杉本莉子さん 森下 優さん

こども県展 受賞者多数

昨年度開催された第75回こども県展図画の部において、
8年生の杉本莉子さんと9年生の森下優さんが、学年の最
高賞に当たるこども県展賞をそれぞれ受賞しました。

大豊学園では、2名の他にも図画の部、硬筆の部で6名
が特選を受賞し、学園発足以来初めて図画優秀校として最
優秀賞を受賞しました。

今回の受賞を受け、「よりリアルに描いてみたい」（杉本
さん）「来年に向けて更なる高みを目指していきたい」（森
下さん）とそれぞれ今後の抱負を聞かせてくれました。受
賞おめでとうございます。



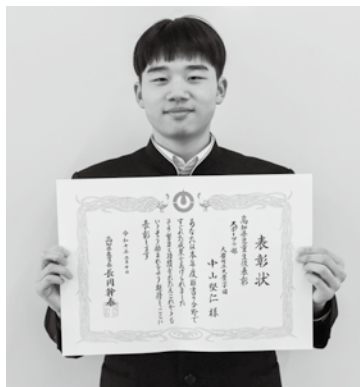
大豊町大豊学園8年
森下 優



大豊町大豊学園7年
杉本 莉子

第75回こども県展大豊学園受賞者 図画 (受賞時)

こども県展賞	杉本 莉子さん	7年生
//	森下 優さん	8年生
特選	大利 千晴さん	1年生
//	大利 心陽さん	3年生
//	平野 紗蘭さん	6年生
//	井上 愛菜さん	8年生
//	北村 菜鈴さん	8年生
//	三谷 恵未さん	9年生
硬筆 特選	宮岡 奈央さん	5年生



高知県児童生徒表彰受賞

9年生の中山堅仁さんが、昨年9月に県内で開催された第9回高知県
学年別水泳競技大会中学2年生の部でバタフライ100メートルと個人メ
ドレー200メートルで優勝し、スポーツの部で令和6年度高知県児童生
徒表彰を受賞しました。

中山さんは3歳の頃から水泳を始め、小学生では全国大会に、中学生
でもジュニアオリンピックに出場した経験があるとのこと。

最近では、全国中学体育大会への出場を目標に、週に5日、2時間はト
レーニングに励んでいるそうです。

ますますのご活躍を期待しています。受賞おめでとうございます。



片岡 功さん・小川 進さん・山口 京子さん

グラウンドゴルフ交歓大会優勝

3月24日に春野総合運動公園で行われた「グラウンド・
ゴルフ交歓大会」において、団体の部で大豊クラブが見事
優勝し、大豊クラブの片岡功さん（大王下）が個人男子の
部で優勝をされるというダブルで快挙を成し遂げました。
おめでとうございます。

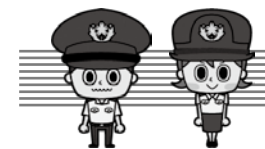
大豊クラブでは、仲間を大募集しています。ぜひ一緒に
グラウンドゴルフをしてみませんか。



大豊町明るい選挙推進協議会開催

3月13日に大豊町明るい選挙推進協議会総会が開催され、令和6年度
事業報告および令和7年度事業計画について審議が行われました。また、
総会後には、投票率向上に向けた取り組み事例について研修を行いました。

大豊町明るい選挙推進協議会は、町民が主催者としての自治意識を高
め、明るいきれいな選挙の実現による町づくりを推進することを目的と
して、さまざまな活動を行っています。



自衛官等募集案内

募集種目		待遇等	資 格	受付期間	試験期日	合格発表
一般幹部 候補生	大卒程度 試験	任用後の階級:3等陸・海・空尉 初任給 修士課程修了者等以外:273,600円 修士課程修了者等:287,600円 ※令和7年1月1日現在	22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満の者 は大卒(見込含)、修士課程 修了者等(見込含)は28歳 未満の者)	4月23日～6月6日	1次:6月14日 2次:7月26日～8月1日	1次:7月17日 最終:10月2日 (陸上・海上) 9月18日 (航空)
	院卒者 試験	任用後の階級:2等陸・海・空尉 初任給:290,400円 ※令和7年1月1日現在	20歳以上28歳未満の者 修士課程修了者等(見込含)			
幹 部 候補生	大卒程度 試験	任官後の階級:陸・海・空士長 初任給 235,300円(短大卒) (幹部任官後:299,000円) 252,600円(大学卒) (幹部任官後:303,200円) ※令和7年1月1日現在	20歳以上33歳未満の者	4月23日～6月6日	1次:6月14日 2次:7月26日～8月1日	1次:7月17日 最終:10月2日 (陸上・海上) 9月18日 (航空)
自衛官候補生		特別職国家公務員(自衛隊員) 自衛官候補生手当 月額179,000円 2士初任給 月額224,600円(高卒) 月額239,600円(大卒) 特別退職手当 1任期 陸約73万円 海・空約118万円 2任期 陸約176万円 海・空約181万円 ※それぞれの任期終了時に支給	18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月 の末日現在、33歳に達して いない者)	年間を通じて 受付けています	下記以外も年間を通じて 試験を実施しています (詳しくはお問い 合わせ下さい) ①Web試験 5月24日～26日 口述 6月1日 ②Web試験 7月12日～14日 口述 7月20日	受験時に お知らせします

※ お問い合わせは市町村窓口、または下記へお気軽にどうぞ。パンフレット等もご紹介します。



〒780-0061

高知市栄田町2-2-10 高知よさこい咲都合同庁舎8階

自衛隊高知地方協力本部

高知募集案内所 TEL (088) 823-2006



CIR通信

ドイツの楽しい収穫体験

皆さんは日本でのイチゴ狩りやブルーベリー狩りをご存じでしょうか。

ドイツでも、さまざまな果物や野菜の収穫体験があります。日本人と同じようにドイツ人もイチゴが大好きなので、毎年5月になると畑がにぎやかになり、イチゴ狩りが始まります。

広い畑で収穫でき、摘んだイチゴを比較的安く購入できる農場もあります。収穫したイチゴを買って帰れますが、日本より値段が安いのです。ドイツ東部では、親が子供と一緒に畑へ行き、イチゴを摘む習慣も広まっているようです。まずは一緒に収穫し、イチゴでさまざまな料理を作り、最後には存分にその料理を楽しみます。そうすることで、家族の結束を深めることができるでしょう。

もちろん、スーパーや市場でもイチゴを購入できます。一番よく作られるイチゴのスイーツはイチゴタルトです。まずはタルト台を作るか購入し、その上にバニラプリンやミルククリームを塗ります。その後、イチゴを乗せ、その上からトルテングス（フルーツタルト用のゼリー）をかけます。最後に冷蔵庫に入れ、ゼリーがしっかり固まるまで待ちます。

日本と違うのはアスパラガス狩りです。アスパラガスは4月から収穫される、細長い白色または緑色の野菜の一種です。味は淡白ですが、なぜドイツ人がこんなにも好きなのか、ドイツ人自身もよく分からないそうです。おそらく、春の訪れを象徴する野菜として親しまれているからかもしれません。

一番人気のある料理は、アスパラガスとシュニッツェルの組み合わせです。簡単に言うと、アスパラガスと西洋のトンカツのセットです。付け合わせには、茹でたジャガイモと少し苦味のあるチーズソースがよく使われます。

So if you don't know what to cook, why don't you try cooking one of these dishes?

ブッハルスキ ニック アレクサンダー



教育委員会だより

令和7年度に赴任された教職員の紹介



こうの こうじ
河野 浩治教頭先生

高岡郡中土佐町立久礼中学校より赴任してきました河野浩治です。出身は幡多郡大月町ですが、自宅は高知市朝倉です。初めての嶺北地域での勤務なので、これからがとても楽しみです。地域や保護者の皆さまと連携し、児童生徒が今日より明日へと成長できるよう尽力していきます。どうぞよろしくお願いいたします。



もりくに しんご
森國 慎吾先生

南国市立北陵中学校から赴任してきました、森國慎吾と申します。豊かな自然に囲まれた大豊学園で新しい出会いがあることを大変うれしく思っております。子どもたちの成長に貢献できるよう精一杯努めますので、よろしくお願いいたします。



まえだ のりこ
前田 知子先生

佐川町立佐川中学校から来ました、前田知子と申します。知子と書いて「のりこ」と読みます。県外での生活が長く、2年前に車の免許を取ったので、大豊に自分の運転で来たのはこれが初めてです。緑や花が大好きなので、これから自然に恵まれた大豊学園で子どもたちと学べることにワクワクしています。どうぞよろしくお願いいたします。



たむら ゆめか
田村 夢叶先生

この度、大豊学園で採用になりました田村夢叶と申します。出身が本山町なので、教員として嶺北に戻ってこれたことをうれしく思います。自然豊かな大豊学園で笑顔を決やらず、子どもたちと共に学び続けていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。



ふじかわ なおき
藤川 直生先生

香美市から来ました藤川直生です。子どもころ大豊町には何度か遊びに来ていたので、懐かしい気持ちになりました。車から降りて、おいしい空気を吸うと、やる気が湧き上がるようでした。「子どもたちと楽しく元気に」を目標にがんばります。よろしくお願いいたします。

町内保育所・大豊学園の 園児・児童・生徒数

	大豊学園		大杉保育所	豊永保育所
1年生	5	0歳	2	0
2年生	19	1歳	2	1
3年生	10	2歳	4	2
4年生	16	3歳	7	2
5年生	10	4歳	4	1
6年生	19	5歳	5	9
7年生	14	小計	24	15
8年生	10			
9年生	14			
小計	117			

	町内園児・児童・生徒数
合計	156

よちよち だより

5月の予定

地域子育て支援センターよちよちからのお知らせ

月	火	水	木	金
28	29	30	1	2 よちよち
5 休み	6	7 よちよち 保育士さんによる 絵本の読み聞かせ	8	9 よちよち 保健師さんが 来ます
12 よちよち カレンダー作り	13	14 よちよち 保育士さんによる 絵本の読み聞かせ	15	16 よちよち
19 よちよち	20	21 よちよち 保育士さんによる 絵本の読み聞かせ	22	23 よちよち
26 よちよち	27	28 よちよち 保育士さんによる 絵本の読み聞かせ	29	30 よちよち

【場 所】大杉保育所内
【開設日時】
月曜日・水曜日・金曜日
(年末年始・祝日を除く)
※保育行事等で変更する場合があります。
午前9時～正午
【電話】72-0056



5
月
May

令和7年 2025 ゆとりすと Yutorisuto Calendar カレンダー			乗合タクシー 運行当番表
1	木	▶マイナンバーカード臨時窓口(役場)19:00まで※予約制	大豊ハイヤー ☎75-0315
2	金		
3	土	☐● 憲法記念日	
4	日	☐● みどりの日 立川御殿茶屋営業日(そばの日)10:00～16:00 あなない直販所営業日 8:30～13:00	豊永観光 ☎75-0315
5	月	☐● こどもの日	
6	火	振替休日	
7	水		
8	木	▶マイナンバーカード臨時窓口(役場)19:00まで※予約制	
9	金		
10	土		
11	日	▶マイナンバーカード臨時窓口(役場)9:00～12:00※予約制 立川御殿茶屋営業日(ピザの日)10:00～16:00 あなない直販所営業日 8:30～13:00	
12	月		
13	火	狂犬病予防注射巡回(東豊永・西豊永) おおとよEnglish Class 中級クラス(ふれあいセンター)18:00～20:00	
14	水	立川無医地区診療 狂犬病予防注射巡回(天坪・大杉・立川) おおとよEnglish Class 初心者クラス(ふれあいセンター)19:30～20:30	大豊ハイヤー ☎72-0143
15	木	▶マイナンバーカード臨時窓口(役場)19:00まで※予約制 狂犬病予防注射巡回(大田口・穴内・大杉)	
16	金		
17	土		
18	日	立川御殿茶屋営業日(そばの日)10:00～16:00 あなない直販所営業日 8:30～13:00	
19	月		
20	火	久寿軒無医地区診療	
21	水		
22	木	▶マイナンバーカード臨時窓口(役場)19:00まで※予約制	
23	金		
24	土	特定健診・胸部・胃がん・大腸がん(ふれあいセンター)8:30～10:00	豊永観光 ☎75-0315
25	日	特定健診・胸部・胃がん・大腸がん(ふれあいセンター)8:30～10:00 立川御殿茶屋営業日(ピザの日)10:00～16:00 あなない直販所営業日 8:30～13:00	
26	月		
27	火	西峰無医地区診療 おおとよEnglish Class 中級クラス(ふれあいセンター)18:00～20:00	
28	水	おおとよEnglish Class 初心者クラス(ふれあいセンター)19:30～20:30	
29	木	▶マイナンバーカード臨時窓口(役場)19:00まで※予約制	
30	金		
31	土	いきいき元気運動教室(役場)10:00～11:00	

6
水無月
June

1	日	町内一斉清掃 狂犬病予防注射巡回(町内一円) 立川御殿茶屋営業日(そばの日)10:00～16:00 あなない直販所営業日 8:30～13:00	豊永観光 ☎75-0315
2	月	固定資産税(1期)納付期限 行政相談(ふれあいセンター)10:00～12:00 人権相談(ふれあいセンター)10:00～15:00	
3	火		
4	水		
5	木	▶マイナンバーカード臨時窓口(役場)19:00まで※予約制 無料法律相談(ふれあいセンター)10:00～12:00 はみがき・栄養教室(豊永保育所)	
6	金	はみがき・栄養教室(大杉保育所)	

※マイナンバーカード臨時窓口の予約締切りは、希望日の直前の水曜日までです。

基本のポテトサラダ



材 料 (2名分)

ジャガ芋 60g
ニンジン 10g
キュウリ 12g
マヨネーズ 20g
塩・こしょう 少々

作り方

- ①ジャガ芋は皮をむき、適当な大きさに切ってゆでる。柔らかくなれば湯を捨てて、水気を飛ばしてからマッシャーでつぶす。
- ②粗熱をとり、マヨネーズ、塩、こしょうで調味する。
- ③ニンジンは厚さ5mm程度のいちよう切りにして塩ゆでし、ザルに上げる。
- ④キュウリは薄い小口切りにして塩少々でもみ、しばらくして水気を絞る。
- ⑤②に③、④を混ぜて仕上げる。

ヘルスメイトの おしゃべりコーナー

■「新ジャガ」の美味しい季節です。新ジャガは葉や茎が青い完熟前に収穫され、普通のジャガ芋に比べ水分を多く含み、柔らかく、ビタミンCは2～4倍も多く含んでいます。

■ジャガ芋は、光にあたると芽が出たり皮が変色します。この部分には有毒物質が含まれるので、芽はしっかり取り除き、皮が緑色に変色している時は思い切って廃棄しましょう。また、0℃以下の低温に弱く、15℃以上で発芽するので、できれば1個ずつ新聞紙などで包み、風通しの良い暗所で保存しましょう。今回は、基本のポテトサラダを紹介します。お好みでハムやコーンなど加えてください。

大豊町食生活改善推進協議会
事務局：地域福祉課健康づくり班

交通安全ニュース

高知東警察署本山警察庁舎
高齢者交通安全アドバイザー 上池さおり
TEL.0887-76-0110

観光シーズン

過労・居眠り運転 に注意!!



遠出を考えている方も多いと思います。
長旅には疲れはつきものです。特にドライバーは同乗者の命を預かる責任もあり、さらに疲労感は増します。

- 計画的に休憩を挟み、無理のない運転を！
- 同乗者は、ドライバーの様子をうかがう気遣いを！
- 眠気防止のガムやコーヒーなどを上手に利用しましょう！



出先での事故は、
速やかに届け出
をしましょう！

身体機能の衰えによる事故を防ぐ

～定期的に検査を受けましょう～

周囲の音がはっきりと聞き取りにくいと、後ろから来た車に気付かないことがあります。
聴覚の衰えには、補聴器を使用することで周囲への注意力を高め、バランスを保てます。最近よく転ぶようになったと感じる場合も聞こえの状態についても疑ってみてください。
適切な対処とともに、明るい色の服を着用する、反射材を活用するなど事故に遭わない防衛力を身に付けましょう。

「特典講習」受講者増えています！

フレイルサポーター勉強会、戸手野百手会、本村地区の総会会場において、『特典講習』を実施しました。
受講すると、県内各地の協賛店でサービスを受けられる【受講修了証】をお渡しします。



皆さまからのご連絡をお待ちしています！



ゆとりすと

議会だより

秀峰

2025年 5月号

ゆとりすと 通巻361号

秀峰 通巻183号

【令和7年4月30日発行】

ゆとりすと

発行：大豊町
編集：総務課

〒789-0392 高知県長岡郡大豊町津家1626番地
電話 0887-72-0450 FAX 0887-72-0474

大豊町ホームページ [https://www.town.otoyo.kochi.jp/]

秀峰 発行：大豊町議会 責任者：藤丸高徳
編集：議会広報編集特別委員会

新規採用職員紹介



地域福祉課 健康づくり班

やまもと よしえ
山本 佳枝

大豊町の保健師として住民の皆さまが笑顔で安心して健康に生活できるよう精一杯頑張っていきます。よろしくお願いします。

産業建設課 地域振興班

そうざき もとはる
宗崎 太治

笑顔を忘れず、一生懸命頑張ります。

高知県内の情報
ポータルサイト



**Kochi
ebooks**

高知イーブックス 検索

